

管内の医療機関において麻しんの届出がありました

麻しんってどんな病気？

麻しんウイルスによって引き起こされる感染症です。
非常に感染力が強く、高熱の後に発疹が出現します！
重症化すると肺炎、まれに脳炎などの合併症が生じます。
近年は、20～30代の発症が増加しています。
麻しんに対する特效薬はなくワクチン接種が有効です。



感染経路：空気感染(**手洗い・市販のマスクでは予防不可**)、飛沫感染、接触感染
潜伏期間：約10～12日間

発症前日から発疹出現5日を経過するまでは
人に感染させるおそれがあります！



詳しくは「群馬県 麻しん(はしか)に注意しましょう」をご覧ください。→

<https://www.pref.gunma.jp/page/3309.html>

予防方法ってあるの？

麻しんは2回のワクチン接種で予防可能な感染症です！
母子手帳でワクチン接種歴の確認をお願いします。
2回接種済みでない方は、ワクチン接種を検討してください。



麻しん患者の滞在施設を利用したときは？

施設を利用した日から21日間の健康観察をしてください！
麻しんを疑う症状(高熱が続く、発疹が出現した等)が出たら、**保健所(保健福祉事務所)に御連絡**ください！
診察可能な病院をご案内します。
なお、症状がある場合は、できるだけ外出を控えてください！

麻しんのような症状が出てきたときは？

心配な場合は、かかりつけ医に**電話にて**ご相談ください。
受診時には感染拡大を防ぐため、公共交通機関の利用を避けましょう。
また受診前に麻しんのワクチン接種歴を御確認ください。